平成３１年3月１５日

「長府東部地区まちづくり協議会　運営委員会」（第１１回）議事録（要旨）

長府東部地区まちづくり協議会
会　長　友松　弘幸

日時　　：平成３１年2月２６日（火）　19：00（午後7時）～２０：３４
会場　　：長府東公民館　2F　第１研修室
出席役員：役員１８名中　１７名＋サポート職員（敬称略）
友松、岡田、村瀬、菅原、岡村、白澤、金子、森下、牛島、鬼頭、宇内、北村、小林、中野、佐藤、白木、竹下、地域サポ職員百田主査（橋本）

次第

１　あいさつ

２　議題

（１）まちづくり計画策定委員会（第7回）報告・・・事務局

（２）まち協自主防災組織・・・白木自主防災事務長
・31 年２月 10（日）避難訓練の実施報告

（３）地域力アップ事業・・・小林副部会長
・3/10（日）「認知症フェア in 長府東部 2019」について

（４）平成３０年度活動計画及び報告
◆つたえよう部会・・・鬼頭部会長
◆つくろう部会・・・宇内部会長
◆つなごう部会（年間活動計画）・・・北村部会長

（５）その他
・3/1（金）長府小学校　四王司山登山サポート依頼の件
・4/21（日）通常総会と八重子のハミング原作者の講演会
・2019 年予算編成について
・2/16（土）人づくり・地域づくりフォーラム in 山口

３　次回（第１２回）の開催について
日時：３１年3月２６日（火）　１９：００（午後7時）～２０：３０
会場：長府東公民館　2F 第１研修室

◆　配布資料
○「長府東部地区まち協運営委員会」（第１１回）次第・・・事務局
○「まちづくり計画書」（案）
○「まちづくり計画策定委員会（第7回）」議事録（要旨）
○自主防災組織「避難訓練（土砂災害）」実施報告書・・・白木事務長
○人づくり・地域づくりフォーラム（学校・地域連携）活動事例
○まち協「年間行事予定」、通常総会　次第（案）、まち協運営委員
○まち協予算・実績（2019 年度予算計画参考用）
○「みんなで語ろう」・・つなごう部会　長成中　金子校長

1　あいさつ・・・友松会長

・今年度のまち協も後１ヶ月となった。平成３０年度は大きな事業に取り組んだ。来月は地域力アップ事業最大の「認知症フェア」が開催される。また、まちづくり計画策定委員会の検討結果が報告される。2/10 自主防災組織の避難訓練を実施した。５自治会と防災班が参加。地区として初めてであり、訓練の成果があったが、課題も見えた。今年度は皆さんの活躍が目立った１年と言える。来月は通常総会の準備となるので、今回が今年度最後の委員会となるので審議をよろしくお願いします。

2　議事内容

（1）まちづくり計画策定委員会（第７回）報告・・・事務局

(ｱ)「まちづくり計画策定委員会（第７回)」議事録（要旨）

・字句の訂正・・・P2　§１地区の概要　１　地区の特性　・公共施設等
誤「アイユ<u>ー</u>の苑　ゆめタウン」⇒正「アイユ<u>ウ</u>の苑　ゆめタウン」
P3　§５　分野別のまちづくり計画　　２　学び合いでひとづくり
・長府東部の児童館の手をあげること、~~長府地区~~、東部５地区は提出・・。

(ｲ) まちづくり計画書（案)・・・事務局説明

・§６　分野別のまちづくり計画
・人づくり・地域づくりフォーラム in 山口（学校・地域連携）

(ｳ)長府東部地区まち協　年間行事予定

(ｴ)通常総会　次第

(ｵ)運営委員会名簿

◆意見

・まちづくり計画書　P9　４．安全・安心で住み良いまち　①自主防災組織に防災マップ、要援護者支援を記載する。⇒取組項目に追記する。
・９月は全国的に防災の日の行事があるが、まち協の対応は？（白木事務長）
友松会長：国、県、市連合会が９月を防災の日としている。講演会などの計画があれば９月開催が望ましい。（別途検討）
・通常総会　次第　10 時開始～10 時 35 分閉会では審議時間不足である。
・PTA 総会は事前に資料配布、質問も事前集約。30 分で終了した。（白澤校長）
結論：<u>通常総会の開始を 30 分早めて９時 30 分にする。</u>
・まち協憲章を議案として記載する。（岡田会長）
・人づくり・地域づくりフォーラム in 山口（学校・地域連携）活動事例は良くやっていると思うが如何？
・事業参観や小学校 1/2 成人式に参列して感動した。あいさつ運動を小中学校が取組んでいるので、まち協としても来年度からの活動計画に織り込む。（岡田会長）
・通学路の子ども見守りでは、朝の通勤時間帯は特に危険である。自治連合会として今後の課題と考えている。（交通指導は資格無いので出来ない。）（岡田会長）
・最初に通学路の安全マップを作成した学校は、年度始めに親子で一緒に登校し、危険個所を洗い出したと聞いた。参考まで。（友松会長）

（2）まち協自主防災組織・・・白木自主防災事務長

・31 年 2 月 10（日）避難訓練の実施報告

◆成果と課題

〈避難訓練時間〉

避難時間は天候が良く、健常者が予め訓練と知っていて行動した時間である。実際に避難する場合は、3 倍以上かかるだろう。更に要援護者はそれ以上となろう。来年度以降開催する場合は、今回の経験を活かした訓練としたい。

〈参加者〉

中学生以下が 11 名も参加。画期的なことである。来年度以降は更に増やしたい。

〈アンケート他〉

・土砂災害の場合、小中学校に避難所でないことを知っていたかの問いに、予想以上の人が知っていた。（防災士、マップづくりの関係者を含む）質問再検討。

・障害物の多い野外では、トランシーバーが役に立たない。

・炊き出し訓練良かったと思う。

・誘導灯忘れは失敗。

・避難者・救護班等：ゼッケンつけると分かりやすい。（次回から実施する。）

・家族カードが書きづらい。（市役所の様式を変更したい。）

・危険な箇所の質問：（八幡川沿い）避難道路をもう１本作るよう要望があったが、現状ではできない。他に避難道はないことを理解して行動することの PR が必要。

・長府四王司町、新四王司町、さつきヶ丘自治会は、運命共同体なので、自治会長同士のコミュニケーションを良くすることが必要。

◆今回の自治会はいずれも参加に積極的であった。来年度からの参加自治会の計画を作成し、会長会議で承認を得ることにしている。

（3）地域力アップ事業・・・小林副部会長

3/10（日）「認知症フェア in 長府東部 2019」について

・2/19 関係者打合せ。チラシ 6,000 枚配布

・3/10 当日はプロ野球オープン戦と重なった。

・3/9　18：30～準備する。

・3/10　8：30 関係者集合、9：30 開場は厳守する。

・ブース８コーナー準備している。（2～3 階）

・若年性認知症の DVD を繰り返し再生する。（2F　和室）

・徘徊役４名配置の予定。

・12：00～12：30　コンサート「ミサンガ」

・13：00～14：00 片付け

・14：00　食事と反省会

※駐車場：松寿会で駐車場の誘導はできるが、一般の参加者は東亜建設工業の駐車場を知らないので、公民館に来て混雑・混乱する。（牛島委員）
つくろう部会から駐車場誘導者を出す。

※2/15 長成中学校１、２年生を対象とした、認知症サポーター養成講座を実施。
アンケート結果は、真剣に聞いてもらった内容であり感激した。（小林委員）

※3/26　さつきヶ丘自治会で認知症声かけ訓練を開催の予定。

（４）平成３０年度活動計画及び報告

◆つたえよう部会・・・鬼頭部会長

3/22　まち協広報誌　今年度最終版を配布の予定。

◆つくろう部会・・・宇内部会長

2/23 四王司山登山道整備：きれいなまちづくり班 10 名が参加した。

◆つなごう部会（年間活動計画）・・・北村部会長

今年度開催した事業は来年度も継続したい。

10/31 付近の日程で、ハロウィンの開催を検討したい。

花とこころのまちづくり　５万円残・・・避難訓練のゼッケンに代用したい。

・「みんなで語ろう」～中学生とのまちづくり懇談会～・・・金子校長

３月 22 日（土）10：30～11：30　東公民館

中学生 10 名程度か

（５）その他

・まち協予算/実績

2/25 現在：398 千円残り

現時点で運営・活動費合わせて、987 千円（認知症、策定委員会予算含む）

実際に使える金額　511 千円⇒476 千円出費予定(簡易テント、ゼッケン含む)

・各部会長：来年度予算申請・・・3月１５日（金）

３．次回（第１２回）開催日

平成３１年3月２６日（火）１９:００～　長府東公民館　２Ｆ第１研修室

以上

議事録作成

事務局長　竹下　明生

議事録署名人　　森下　博幸　　㊞

議事録署名人　　牛島　朗美　　㊞